

## 5. 学生支援

# 5. 学生支援

## 5.1 学生概況

学部・学科の在籍学生数

令和4年5月1日現在

学部	学科	第1学年			第2学年			第3学年			第4学年			合計		
		男	女	小計	男	女	合計									
理工学部	教養	221	55	276	214	42	256	-	-	-	-	-	-	435	97	532
理工学部	応用化学生物学科	-	-	-	1	0	1	61	26	87	60	20	80	122	46	168
	電子光工学科	-	-	-	11	0	11	96	8	104	77	4	81	184	12	196
	情報システム工学科	-	-	-	4	1	5	87	16	103	76	14	90	167	31	198
合計		221	55	276	230	43	273	244	50	294	213	38	251	908	186	1,094

※2020年度入学者までは1年次修了時、2021年度入学者以降は2年次秋学期開始時に学科配属を行います。

大学院研究科の在籍学生数

令和4年5月1日現在

研究科	専攻	課程	第1学年			第2学年			第3学年			合計		
			男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	男	女	合計
理工学研究科	理工学専攻	博士前期課程	27	4	31	19	2	21	-	-	-	46	6	52
		博士後期課程	3	0	3	3	0	3	1	1	2	7	1	8
合計			30	4	34	22	2	24	1	1	2	53	7	60

## 5.2 奨学金

令和4年度各奨学金採用状況は次のとおりです。

- ・日本学生支援機構奨学金

学種	貸与種別	予約	在学	緊急 応急	令和4年度 採用計
学部	給付	36	8	0	44
	第一種	59	13	0	72
	第二種	33	12	0	45
大学院	第一種	3	4	0	7
	第二種	1	1	0	2

- ・大学院研究援助金

種別	採用件数
国内	16
国外	0

- ・その他の奨学金

奨学金名	貸与・給付	学 種	採用人数
札幌市奨学生	給付	学部	7
JEES・MUFG 緊急支援奨学金	給付	学部・大学院	4
千歳市奨学生	給付	学部	3
栗林育英学術財団	給付	学部	2
山口正栄記念奨学財団	給付	大学院	1
公益財団法人 G-7 奨学財団	給付	大学院	1
公益財団法人戸部眞紀財団	給付	大学院	1

### 5.3 学生相談

令和 4 年度の学生相談利用状況は次のとおりです。

担 当 者 臨床心理士（公認心理士資格有） 2 名

開室日数 116 日

1 日 6 時間 週 3 回（学休期閉室）

相談件数 311 件（実人数 53 人） 1 回平均 2.7 人

#### ◆利用者数（件）

	1 年	2 年	3 年	4 年	院生	その他	合計	(実人数)
令和 4 年度	43	33	60	112	44	19	311	(53)
令和 3 年度	47	7	80	221	24	9	388	(46)

※「その他」：卒業生・家族・教職員等

#### ◆月別利用者数（件）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
件数	39	38	26	36	24	2	31	33	29	22	29	2	311

#### ◆相談方法（件）

方法	令和 4 年度	令和 3 年度
対面	236	288
電話	41	92
遠隔（Zoom）	34	8
合計	311	388

精神的な悩み、心理性格面、対人関係、進路・修学、学生生活等の様々な相談内容に対

## 5. 学生支援

応じています。また、新型コロナウイルス流行時に対応した、電話相談、Zoom による遠隔相談を継続することで、不安などにより登校できない学生への対応が可能となりました。

### 5.4 健康相談

令和4年度の健康相談利用状況は次のとおりです。

担当者 学校医

開室日数 28日

1日2時間 休業期間を除き月に2~3回開設

相談件数 24件(実人数24人) 1回平均0.9人

#### ◆利用者数(件)

	1年	2年	3年	4年	院生	合計
令和4年度	11	2	7	3	1	24
令和3年度	2	1	16	3	2	24

#### ◆月別利用者数(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	4	6	4	7	0	夏期休業	1	1	0	1	0	春期休業	24

健康相談では、学校医による相談の機会を設け、健康上の悩みを持つ学生のカウンセリングを含めた指導を行っています。令和4年度は、体調不良、睡眠障害、不安障害等の他、健康診断での診察とあわせて、健康不安などの訴えのある学生に学校医が相談対応しました。

### 5.5 困りごと相談 (障がい学生支援等含)

令和4年度の困りごと相談利用状況は次のとおりです。

担当者 相談員1名

開室日数 33日 週1回、1日5時間

相談件数 66件(実人数9人) 1回平均2.0人

#### ◆利用者数(件)

	1年	2年	3年	4年	院生	卒業生	合計
令和4年度	6	0	23	37	0	0	66
令和3年度	28	3	47	43	0	3	124

#### ◆月別利用者数(件)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
件 数	2	16	1	0	2	8	11	9	6	6	3	2	66

障がいのある学生の相談窓口として、また、学習面を含む「大学生活の困りごと」を具体的にサポートすることを目的として平成27年度より開設しました。

必要に応じ家族や教員など関係者を含めた相談なども実施しています。

令和4年度は、相談員が都合により4月の開設日数が1日となり、5月末に退職となりました。後任者が決まるまでの6月、7月は閉室となりましたが、相談については、必要時に保健師が対応しました。

### 5.6 クラスアドバイザー

平成19年度より、1～3学年についてクラスアドバイザー制度を導入し、必要な学生には状況の確認や相談に応じるなどの支援を行っています。

### 5.7 学生団体の活動

本学の学生団体は、「部」14団体と「サークル」28団体があり、延べ600名以上の学生が活動を行いました。「部」に対しては、課外活動の活発化を目的として、総額268万円の学生活動補助金を交付しました。また、学生活動補助金以外にも、「部」が学外の施設を利用して課外活動を行う場合、使用料金の一部を補助しています。

学生団体一覧（カッコ内は顧問教職員）

部

（体育系）：バスケットボール部（山中）、硬式テニス部（山林）、弓道部

（Karthaus）、フットサル部（田口）、YOSAKOIソーラン部（本多）、野球部（谷尾）、卓球部（坂井）、バドミントン部（吉本）、ストリートダンス部（梅村）、剣道部（犬飼）、サッカー部（山下）

（文化系）：軽音楽部（大越）、写真部（石田）、ライトアート工房（青木）

サークル：理科工房（長谷川）、CCC（CIST Cycling Circle）（Karthaus）、サバイバルゲームサークル（福田（誠））、菜園サークル（福田（誠））、数学サークル（福田（誠））、麻雀サークル、天文学サークル（梅村）、航空研究会（小林）、ソフトダーツサークル、FMac（曾我）、ポケモンサークル、ハンドボールサークル、バレーボールサークル、スポーツサークル、教職サークル（宮嶋）、プログラミングサークル、unityサークル、イラストサークル、アウトドアサークル、CIST IT COMMUNITY（山川）、音楽制作サークル、家庭科サークル、数物理研究会（本多）、アカペラサークル、LABO

## 5. 学生支援

CIST（高田）、スポーツライミングサークル、クラロワサークル、CIST  
スプラトゥーンサークル

### 大会出場・イベント参加等の活動実績

#### ○バスケットボール部

- ・男子第74回北海道大学バスケットボール選手権大会 3部リーグ 出場

#### ○硬式テニス部

- ・令和4年度全日本学生テニス選手権大会北海道地区予選北海道学生テニストーナメント大会 男子シングルス ベスト16
- ・2022年度北海道学生テニス新進戦 男子シングルス ベスト4  
男子ダブルス 準優勝
- ・令和4年度北海道学生テニス選手権大会 男子シングルス ベスト8
- ・令和4年度北海道学生選抜室内テニス選手権大会 男子シングルス ベスト8

#### ○弓道部

- ・千歳弓道連盟主催5月月例射会 参段以下の部 優勝、2位、3位
- ・千歳弓道連盟主催6月月例射会 参段以下の部 優勝、2位
- ・第70回全日本学生弓道選手権大会 近的個人戦 決勝出場
- ・第69回全道学生弓道選手権大会 予選敗退
- ・第1回千歳市民弓道大会 4位
- ・千歳弓道連盟主催9月月例射会 参段以下の部 優勝、2位
- ・第77回北海道弓道選手権大会 予選通過
- ・中央地区段別弓道選手権大会 入賞なし
- ・第68回全道学生弓道争覇戦Ⅲ部Ⅳ部合同リーグ（女子の部） 団体3位（Ⅲ部リーグ昇格）、個人9位
- ・千歳弓道連盟主催体育の日兼10月月例射会 団体戦 3位、4位、6位  
参段以下の部 優勝
- ・第68回全道学生弓道争覇戦Ⅲ部Ⅳ部合同リーグ（男子の部） 団体優勝（Ⅱ部リーグ昇格）、Ⅱ部Ⅲ部入替戦 団体優勝
- ・第54回全道学生弓道新人戦 入賞なし
- ・千歳弓道連盟主催11月月例射会 参段以下の部 優勝、3位、4位
- ・千歳弓道連盟主催納射会兼12月月例射会 参段以下の部 優勝
- ・公立千歳科学技術大学弓道部 新年射会実施

#### ○YOSAKOIソーラン部

- ・学生合同出陣式 参加
- ・恵庭合同出陣式 参加
- ・第31回YOSAKOIソーラン祭り 参加
- ・グリーンベルトまつり（千歳市） 参加

- ・スカイ・ピア&YOSAKOI 祭（千歳市） 参加
- ・第 20 回胆振・千歳支部大会 YOSAKOI ソーラン in むろらん 参加
- ・千歳市民納涼盆踊り大会 コスプレ大賞受賞
- ・第 23 回えにわ YOSAKOI ソーランわくわくフェスティバル 参加
- ・大乱舞 in 白老 参加
- ・第 25 回みちのく YOSAKOI まつり 仙台市長賞受賞
- ・第 22 回稜輝祭 ステージ発表
- ・かみどん祭り 参加

○野球部

- ・北海道地区大学軟式野球連盟春季大会 3 部リーグ 2 位（2 部リーグ昇格）
- ・北海道地区大学軟式野球連盟秋季大会 2 部リーグ 1 位（1 部リーグ昇格）

○卓球部

- ・2022 年度ジョブキタ杯北海道秋季学生卓球選手権大会 出場

○バドミントン部

- ・第 71 回北海道学生バドミントン選手権大会 出場
- ・第 64 回北海道学生バドミントン秋季リーグ戦大会 出場
- ・第 69 回北海道学生バドミントン会長杯争奪選手権大会 男子シングルス B 3 位
- ・第 53 回北海道学生バドミントン新人戦大会 出場

○ストリートダンス部

- ・第 22 回稜輝祭 ステージ発表

○剣道部

- ・第 69 回北海道学生剣道優勝大会 出場
- ・第 16 回全日本学生剣道オープン大会 出場

○軽音学部

- ・部内ライブ 実施
- ・グリーンベルトまつり（千歳市） 参加
- ・第 22 回稜輝祭 参加
- ・藤女子大学との合同ライブ 実施
- ・卒業ライブ 実施

○写真部

- ・撮影会（大通公園） 実施
- ・撮影会（青葉公園） 実施
- ・撮影会（おたるドリームビーチ） 実施
- ・第 22 回稜輝祭 作品展示
- ・第 17 回花と緑の写真コンテスト 銅賞受賞
- ・第 12 回ほしおき写真コンテスト 奨励賞受賞
- ・撮影会（おたる水族館）

## 5. 学生支援

- ・撮影会（さっぽろ雪まつり）
- ライトアート工房
  - ・第3回ちとせ de コレクション（千歳市民ギャラリー） 出展
  - ・第22回稜輝祭 作品展示
  - ・アルステクネ展覧会 in 千歳（千歳市民ギャラリー） ワークショップ実施
- 理科工房
  - ・恵庭子ども塾 おもしろ理科実験教室実施
  - ・千歳市ちとせっこ児童館 科学教室実施（3回）
  - ・千歳市希望が丘児童館 科学教室実施（3回）
  - ・オープンキャンパス 活動紹介、ブース出展（3回）
  - ・千歳市立千歳小学校6年生 実験授業実施（2回）
  - ・千歳市ほくよう児童館 科学教室実施
  - ・千歳市立千歳小学校 放課後子ども教室実施
  - ・理科工房祭り（千歳市） ブース出展・サイエンスショー実施
  - ・千歳市立緑小学校6年生 実験授業実施（2回）
  - ・ゆにガーデン 夏休みわくわく科学教室実施（4日）
  - ・児童通所支援センターラブアリス千歳桜木 科学体験教室実施
  - ・千歳市民文化センター文化祭2022 カルチャーミックス 子ども科学体験教室実施
  - ・電子情報通信学会 科学教室実施
  - ・マイナビ進学ライブ2022 札幌会場 体験ブース出展（2日）
  - ・東京美装 職場体験生（千歳高等支援学校1年生） 科学体験実施（2回）
  - ・ふるさとポケット（千歳市） 出展
  - ・認定こども園千歳春日保育園 科学実験体験実施（2回）
  - ・平取町公営塾びらとり義経塾 理科実験教室実施
  - ・第22回稜輝祭 屋内イベント出展
  - ・恵庭市立柏小学校2年生 PTA 学年レクリエーション実施
  - ・千歳市立認定こども園ひまわり 科学実験体験実施（2回）
  - ・千歳市立認定こども園つばさ 科学実験体験実施（2回）
  - ・千歳市ひので児童館 ひのでっこハロウィンまつり 出展
  - ・むかわサイエンスフェス2022 出展
  - ・真狩村放課後児童クラブ（おひさまクラブ） 科学教室実施
  - ・科学の祭典・札幌清田大会 出展
  - ・札幌開成中等教育学校 先端科学特論対応
  - ・千歳市立北進中学校 科学体験教室実施
  - ・千歳市立泉沢小学校5年1組 PTA 学級レクリエーション実施
  - ・北広島市立双葉小学校6年生 実験授業実施
  - ・千歳市緑町4丁目/5丁目町内会合同クリスマス会 科学教室実施

- ・科学の祭典・北広島大会 出展
- ・石狩市立南線小学校 4年2組 PTA 学級レクリエーション実施
- ・千歳市末広町内会こども交流会 科学体験ブース出展
- ・ゆにガーデン 冬休みどきどき科学教室実施 (2日)
- ・恵庭幼稚園保護者行事 科学体験コーナー技術指導
- ・ニューサンロード商店街にぎわいフェスタ (千歳市) まちかど科学館準備室実施
- ・札幌市青少年科学館 大学生による科学教室実施
- ・サイエンス&アーツカフェ in ちとせ 出展
- ・石狩市立双葉小学校 5年生 PTA 学年レクリエーション実施
- ・千歳市立緑小学校 5年生 実験授業実施
- ・北広島市立双葉小学校 5年生 実験授業実施
- ・千歳市信濃 2丁目町内会こども行事 出展

○CCC

- ・支笏湖畔サイクリング
- ・サイクルフェスタ恵庭 参加

○菜園サークル

- ・第 22 回稜輝祭 模擬店出展

○航空研究会

- ・第 22 回稜輝祭 屋内イベント出展

○ポケモンサークル

- ・全国のポケモンサークルとの交流会 参加
- ・第 22 回稜輝祭 屋内イベント出展

○ハンドボールサークル

- ・第 22 回稜輝祭 模擬店出展

○unity サークル

- ・第 22 回稜輝祭 屋内イベント出展

○イラストサークル

- ・第 22 回稜輝祭 作品展示
- ・第五回作品集『芽乱』 制作
- ・北海道 COMITIA16 参加
- ・第一回サークル誌『燐瑚』 制作
- ・第六回作品集『澄百』 制作

○CIST IT COMMUNITY

- ・技育展 2022 出場
- ・SPAJAM2022 出場
- ・技育 CAMP 出場

## 5. 学生支援

### ○アカペラサークル

- ・ハモネプリーグ 応募
- ・New A Live vol.17 出場
- ・第40回ハモサツ 1次審査突破
- ・第22回稜輝祭 ステージ発表
- ・第41回ハモサツ 1次審査突破

### ○クラロワサークル

- ・UNIVERS（大学生限定1000人大会） 出場
- ・CRL（CLASH ROYALE LEAGUE）マンスリー予選 出場

## 5.8 学生チャレンジプログラム

学生が主体的に行う活動を資金面で支援するために、「学生チャレンジプログラム（大学生活貢献部門・情報メディア貢献部門）」の募集を行っています。

大学生生活貢献部門では、学生全体を対象とした新たな学内イベントの創出や、大学や地域の活性化を目的とした取り組みなどを対象とし、情報メディア貢献部門では、社会的ニーズを踏まえた（貢献した）コンテンツ及びシステム開発を対象としています。

令和4年度は、大学生生活貢献部門で「コロナ禍での畑の活用と学生交流」、情報メディア貢献部門で「授業評価アンケートの集計・分析のシステム化」が採択されました。

## 5.9 大学祭

令和4年10月16日（日）に稜輝祭実行委員会の主催により、第22回稜輝祭が開催されました。

今回は、コロナ禍で開催できずにいた稜輝祭の再起を図り、より一層輝きを増した大学になっていけるようにとの思いから、『再輝』というテーマが掲げられました。

ステージでは、アカペラやダンス、YOSAKOIソーラン演舞、お笑いライブ（「アイデンティティ」、「つちふまズ」、「すずらん」）が行われたほか、部活動・サークルによる模擬店や体験イベント、作品展示、バンド演奏なども行われ、盛況のうちに終了しました。

## 5.10 交通安全指導

令和4年5月25日（水）、北海道札幌方面千歳警察署の警察官に、交通事故防止と交通安全意識およびマナーの向上を目的に講話を行っていただきました。本学では講話を聞き、車両通学の申請がなされ許可を得た学生に車両通学を許可しています。

## 5.11 保護者懇談会

令和4年度の保護者懇談会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

### 5.12 学生の受賞等

#### ・佐々木記念賞

この賞は、本学の開学に尽力した初代学長 佐々木敬介教授（1936～1998）の偉業を称え、平成 10 年に創設されました。学業成績優秀な学部 4 年生および学術・研究に関し成績優秀または顕著な業績があった大学院生を表彰するものです。令和 4 年度は、学位記授与式において、賞状と副賞が授与されました。

#### <大学院>

（博士前期課程 2 年）阿部 法寛

（博士前期課程 2 年）菊地 晟司

#### <学部>

（理工学部応用化学生物学科 4 年）漆館 琉介、行澤 桃子

（理工学部電子光工学科 4 年）佐藤 崇人、白川 純也

（理工学部情報システム工学科 4 年）荒関 虹希、土田 快斗

#### ・学生表彰

この賞は、在学期間中に正課外の活動において顕著な成果をおさめた個人または団体を表彰する制度です。対象となる活動は、部活動における全国大会での入賞やボランティア活動などになります。

令和 4 年度の受賞者は、情報システムの研究に早期から取り組み、令和 4 年度電気・情報関係学会北海道支部連合大会にて若手収集論文発表賞として表彰され、さらにコロナ禍で休止していた学食再開にあたり、学食準備委員会で中心的な役割を果たし、学食再開に大きく貢献しました。

受賞者には「学生表彰状」のほか、副賞として記念品が贈られました。

#### <学生表彰>

田中 智朗（理工学部情報システム工学科 4 年）